

(第26回)
「人気スポーツ」調査
(調査結果の概要)

世論調査・市場調査の専門機関の一般社団法人中央調査社（会長 大室 真生）は、4月6日から15日にかけて、「人気スポーツ」に関する全国意識調査を実施しました。

調査は、無作為に選んだ全国の20歳以上の男女個人を対象に個別面接聴取法で行いました（回答者数1,207人）。調査結果の概要は以下の通りで、1993年以来毎年同様の調査を行っています。

(調査内容)

1. 最も好きなスポーツ選手 — 大谷翔平が初の1位、2位はイチロー —
 2. 好きなプロスポーツ — 野球が1位、サッカーが2位、大相撲は3位に後退 —
 3. 好きな現役力士 — 稀勢の里が2年連続で1位も、人気は急落 —
 4. 一番好きなプロ野球チーム — 巨人、阪神に次いで、中日が3位 —
 5. 一番好きなJ1のサッカーチーム — 浦和レッズが4年ぶりの1位 —
-
6. 平昌冬季オリンピックで印象に残っている競技／今後も注目したい競技
— フィギュアスケートがともに1位、他競技にも注目集まる —
 7. 東京オリンピックへの関心と楽しみな競技
— 4人に3人が『関心あり』、楽しみな競技は「競泳」「体操」の順 —

(主な調査結果)

- 最も好きなスポーツ選手は、今季メジャーリーグ移籍後も二刀流選手として活躍する「大谷翔平」が初の1位となった。2位は「イチロー」で、「羽生結弦」が僅差の3位。女性では、「羽生結弦」が1番人気。
- 好きなプロスポーツは、「プロ野球」が1996年から不動の1位。昨年人気の回復した「大相撲」は、人気は下降して3位に後退。
- 好きな現役力士は、横綱「稀勢の里」が2年連続の1位となるも、人気は大幅に低下。2位は「遠藤」。横綱「白鵬」は3位。
- 平昌冬季オリンピックでは、“最も印象に残っている競技” “今後も注目したい競技”ともに「フィギュアスケート」が最多。「スピードスケート」と「カーリング」にも注目が集まる。
- 2020年の東京オリンピックについては、4人に3人が『関心あり』と回答。楽しみな競技は、「競泳」が最多。「体操」「マラソン」「野球・ソフトボール」が続く。

1. 最も好きなスポーツ選手

- ・今季メジャーリーグ移籍後も二刀流選手として大活躍の「大谷翔平」が初の1位となった。男性では圧倒的な人気で、女性では2位。年代別では、すべての年代で1位となっている。
- ・昨年まで2年連続1位の「イチロー」は2位。
- ・フィギュアスケートでは、平昌オリンピック金メダリストの「羽生結弦」が僅差の3位。昨年現役を引退した「浅田真央」は5位にランクイン。「羽生結弦」は、女性では1位の人気となっている。
- ・テニスの「錦織圭」が4位。ゴルフの「松山英樹」は7位。
- ・野球では、「長嶋茂雄」が6位と人気を維持。「坂本勇人」と「松井秀喜」がともに8位。今年1月に亡くなった「星野仙一」が10位にランクインしている。

質問：「プロ・アマ、現役・引退、国内・国外を問わず、あなたが好きなスポーツ選手を1人だけ、何の選手かもあわせてあげてください。」（自由回答）

▼最も好きなスポーツ選手（上位10位）

			今回(2018年) (n=898)		2017年 (n=918)		2016年 (n=857)		2015年 (n=911)		2014年 (n=883)	
1位	大谷翔平	野球	195人	21.7%	⑥	3.4%	④	3.5%	⑦	2.6%	⑳	0.8%
2位	イチロー	野球	100人	11.1%	①	16.9%	①	22.4%	②	12.8%	②	15.1%
3位	羽生結弦	フィギュアスケート	99人	11.0%	⑤	4.7%	⑥	2.0%	④	4.2%	④	4.3%
4位	錦織圭	テニス	37人	4.1%	②	13.0%	②	16.9%	①	18.4%	⑨	1.9%
5位	浅田真央	フィギュアスケート	29人	3.2%	③	7.5%	③	5.1%	③	7.7%	①	15.7%
6位	長嶋茂雄	野球	26人	2.9%	⑦	3.2%	⑤	3.3%	⑤	3.8%	⑥	3.7%
7位	松山英樹	ゴルフ	16人	1.8%	⑩	1.9%	⑩	1.6%	⑩	1.9%	⑬	1.1%
8位	坂本勇人	野球	12人	1.3%	⑧	2.0%	⑮	0.9%	—	—	—	—
〃	松井秀喜	野球	12人	1.3%	⑫	1.6%	⑬	1.2%	⑪	1.5%	⑩	1.7%
10位	星野仙一	野球	10人	1.1%	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) —は上位21位以下、○数字は順位。

▼男女別順位（上位10位）

男性(n=438)				女性(n=460)			
1位	大谷翔平	113人	25.8%	1位	羽生結弦	94人	20.4%
2位	イチロー	61人	13.9%	2位	大谷翔平	82人	17.8%
3位	長嶋茂雄	21人	4.8%	3位	イチロー	39人	8.5%
4位	松山英樹	13人	3.0%	4位	錦織圭	26人	5.7%
5位	錦織圭	11人	2.5%	〃	浅田真央	26人	5.7%
6位	松井秀喜	8人	1.8%	6位	坂本勇人	8人	1.7%
7位	石川遼	6人	1.4%	〃	宇野昌磨	8人	1.7%
〃	村田諒太	6人	1.4%	8位	大坂なおみ	7人	1.5%
〃	本田圭佑	6人	1.4%	9位	星野仙一	6人	1.3%
10位	羽生結弦	5人	1.1%	10位	長嶋茂雄	5人	1.1%
〃	王貞治	5人	1.1%	〃	伊達公子	5人	1.1%
〃	三浦知良	5人	1.1%				

▼年代別順位（上位3位）

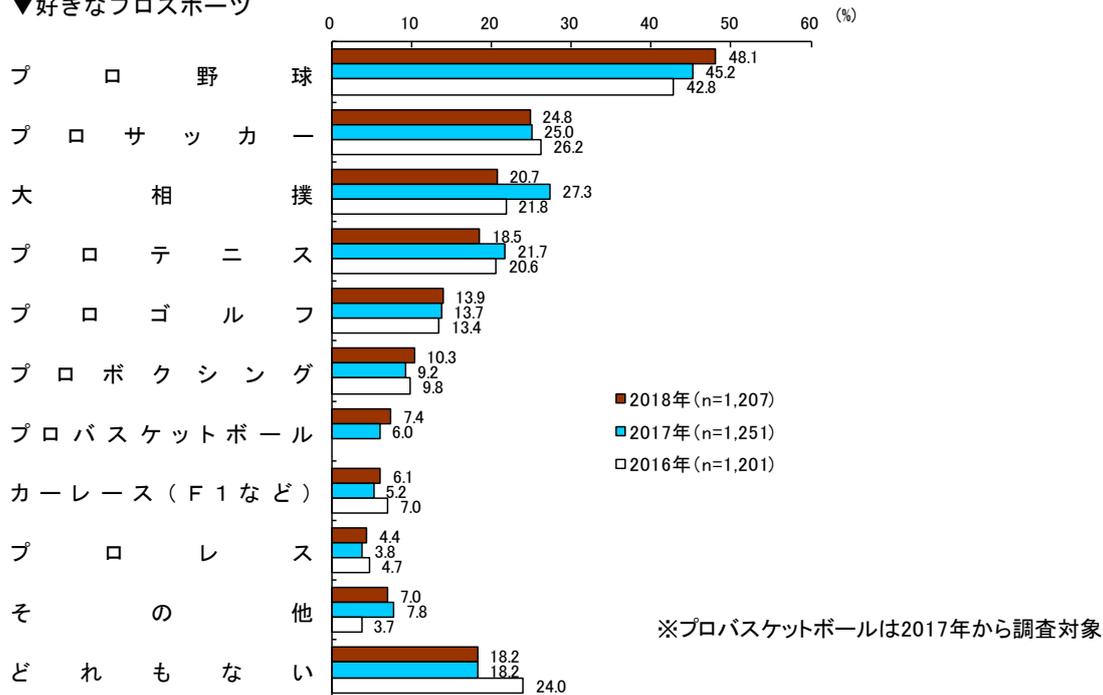
20代(n=88)				50代(n=141)			
1位	大谷翔平	17人	19.3%	1位	大谷翔平	28人	19.9%
2位	羽生結弦	7人	8.0%	2位	羽生結弦	17人	12.1%
〃	錦織圭	7人	8.0%	3位	浅田真央	12人	8.5%
30代(n=115)				60代(n=171)			
1位	大谷翔平	25人	21.7%	1位	大谷翔平	42人	24.6%
2位	イチロー	21人	18.3%	2位	羽生結弦	22人	12.9%
3位	羽生結弦	9人	7.8%	3位	イチロー	15人	8.8%
40代(n=173)				70歳以上(n=210)			
1位	大谷翔平	32人	18.5%	1位	大谷翔平	51人	24.3%
2位	イチロー	30人	17.3%	2位	羽生結弦	28人	13.3%
3位	羽生結弦	16人	9.2%	3位	イチロー	19人	9.0%

2. 好きなプロスポーツ

- ・「プロ野球」の1位が1996年から続く、人気は上昇傾向。2位は「プロサッカー」。
- ・昨年回復した「大相撲」の人気は、今年は一転下落して再び3位に。
- ・「プロテニス」の人気は、昨年よりやや減少したものの、4位を維持している。

質問：「あなたが好きなプロスポーツを、この中（回答票＝(ア) 大相撲、(イ) プロ野球、(ロ) プロサッカー、(ハ) プロバスケットボール、(ニ) プロゴルフ、(ホ) プロテニス、(ヘ) プロレス、(ト) プロボクシング、(チ) カーレース（F1など））からいくつでもあげてください。」（複数回答）

▼好きなプロスポーツ



3. 好きな現役力士

- ・休場の続く横綱「稀勢の里」の人気は、昨年と比べて30ポイントあまり低下したものの、2年連続の1位となった。
- ・「遠藤」が人気を維持して2位に上昇。横綱「白鵬」は3位に後退。

質問：「あなたが好きな現役の力士を3人まであげてください。」（自由回答、複数回答）

▼好きな現役力士(上位10位)

今回(2018年) (n=1,207)		2017年 (n=1,251)		2016年 (n=1,201)		2015年 (n=1,212)		2014年 (n=1,233)	
1位	稀勢の里 18.1%	①	48.9%	②	19.1%	③	10.6%	④	8.7%
2位	遠藤 13.7%	③	13.0%	④	9.4%	②	16.3%	②	22.3%
3位	白鵬 13.5%	②	21.6%	①	25.8%	①	27.8%	①	33.1%
4位	高安 7.5%	④	11.1%	⑪	1.7%	—	—%	—	—%
5位	豪栄道 4.6%	⑧	3.8%	⑥	4.1%	⑦	5.1%	⑥	3.6%
6位	鶴竜 4.2%	⑪	2.2%	⑦	3.2%	⑩	2.6%	⑤	6.7%
7位	琴奨菊 3.9%	⑤	6.9%	③	14.9%	⑧	4.1%	⑦	3.5%
8位	宇良 3.7%	⑥	5.7%	⑭	0.9%	—	—%	—	—%
9位	御嶽海 3.0%	⑩	2.6%	⑨	2.2%	—	—%	—	—%
10位	栃ノ心 2.3%	—	—%	—	—%	—	—%	—	—%
1人も浮かばない 58.6%		37.9%		50.5%		49.9%		49.5%	

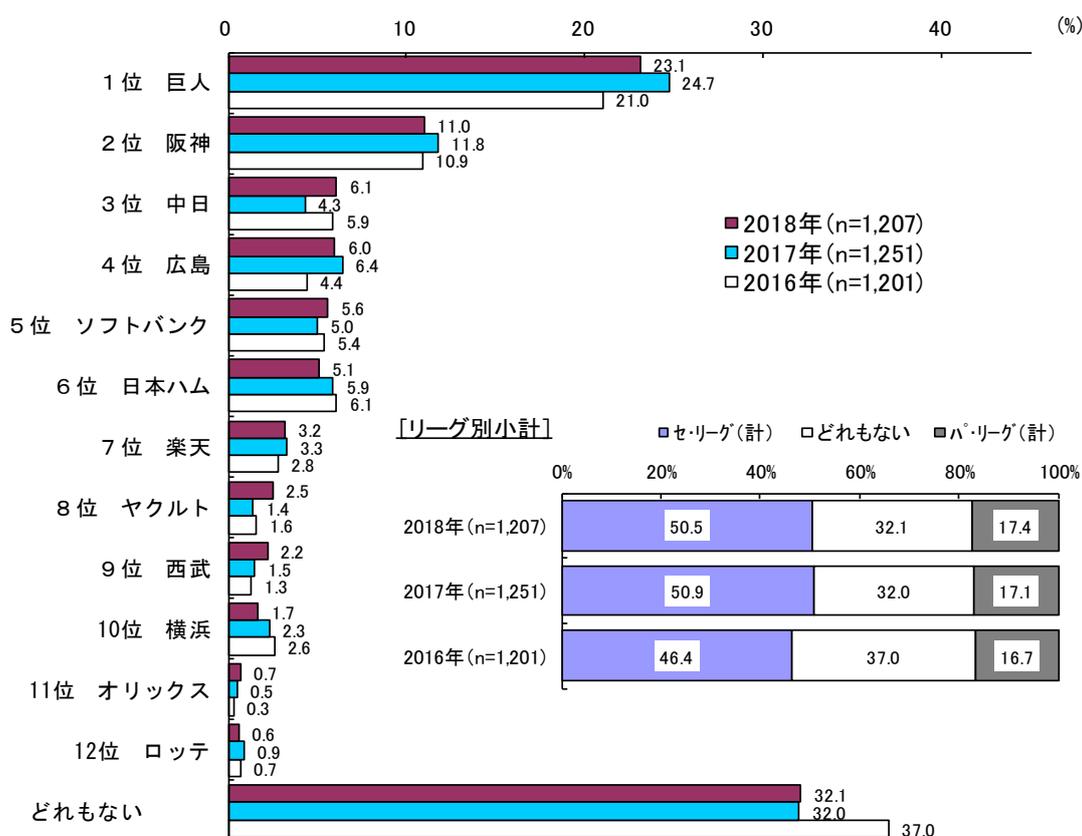
(注) —は16位以下、○数字は順位。

4. 一番好きなプロ野球チーム

- ・1993年の調査開始以来1位「巨人」、2位「阪神」は不動。
- ・「中日」は、昨年より2ポイント増加して、2010年以来の3位。4位は「広島」。
- ・パ・リーグからは、昨年日本一に輝いた「ソフトバンク」が5位、「日本ハム」が6位となっている。
- ・地区別にみると“北海道”の「日本ハム」、「東海」の「中日」、「近畿・阪神」の「阪神」、「中国」の「広島」、「九州」の「ソフトバンク」が、地元において1位になっており、地域とのつながりが反映されている。
- ・リーグごとの人気については、両リーグともに昨年から大きな変動は見られない。

質問：「日本のプロ野球チームの中で、あなたが一番好きなチームはどこですか。」（自由回答）

▼一番好きなプロ野球チーム



▼地区別・好きなチーム ベスト3

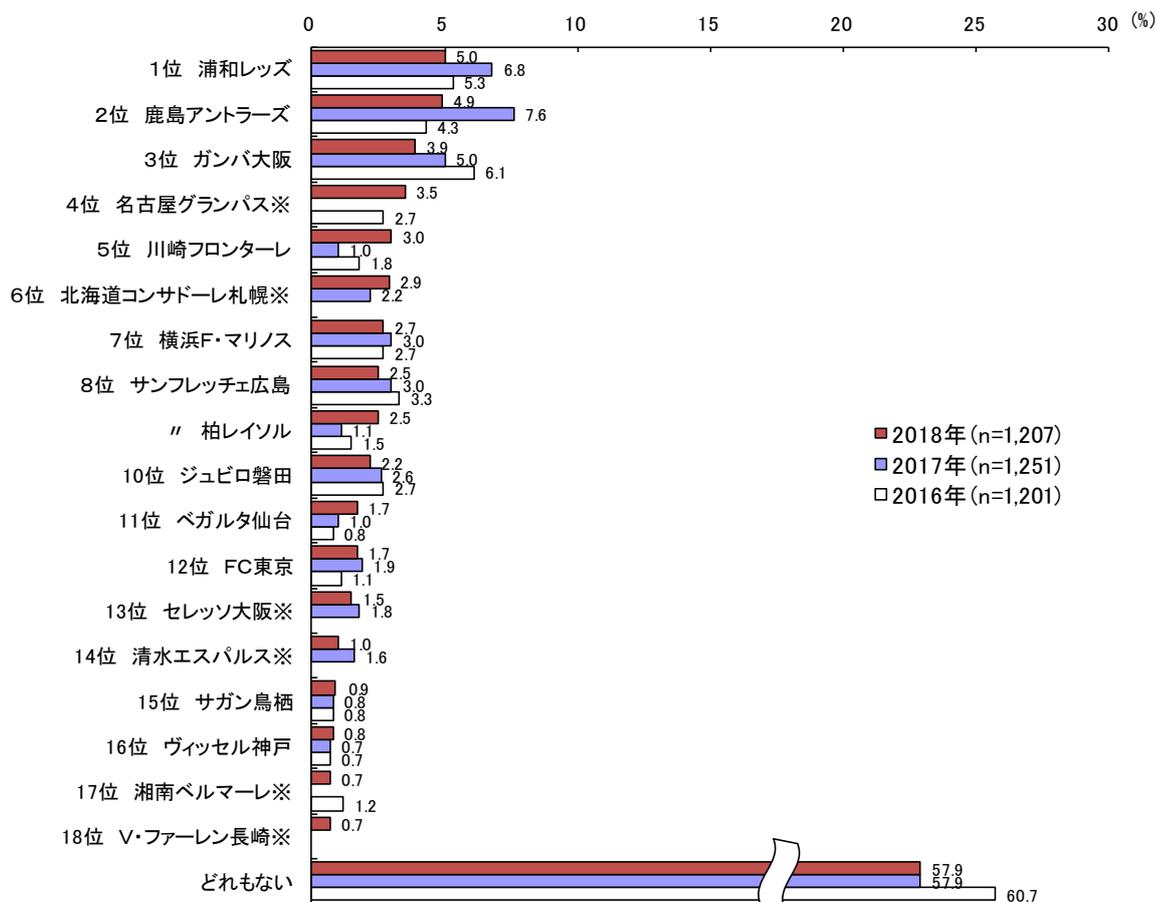
<p>●北海道 (n=53)</p> <p>1位 日本ハム 79.2%</p> <p>2位 巨人 5.7%</p> <p>3位 楽天 1.9%</p> <p>// 横浜 1.9%</p>	<p>●東北 (n=88)</p> <p>1位 巨人 29.5%</p> <p>2位 楽天 28.4%</p> <p>3位 広島 5.7%</p>	<p>●関東・京浜 (n=413)</p> <p>1位 巨人 31.7%</p> <p>2位 西武 5.1%</p> <p>3位 ヤクルト 4.8%</p>	<p>●北陸・甲信越 (n=84)</p> <p>1位 巨人 27.4%</p> <p>2位 阪神 10.7%</p> <p>3位 中日 4.8%</p>
<p>●東海 (n=145)</p> <p>1位 中日 43.4%</p> <p>2位 巨人 16.6%</p> <p>3位 阪神 4.8%</p>	<p>●近畿・阪神 (n=168)</p> <p>1位 阪神 45.8%</p> <p>2位 巨人 14.9%</p> <p>3位 オリックス 4.2%</p>	<p>●中国 (n=74)</p> <p>1位 広島 44.6%</p> <p>2位 巨人 16.2%</p> <p>3位 阪神 10.8%</p>	<p>●四国 (n=38)</p> <p>1位 巨人 28.9%</p> <p>2位 阪神 21.1%</p> <p>3位 広島 10.5%</p>
<p>●九州 (n=144)</p> <p>1位 ソフトバンク 35.4%</p> <p>2位 巨人 16.7%</p> <p>3位 広島 5.6%</p>			

5. 一番好きなJ1のサッカーチーム

- ・「浦和レッズ」が2014年以来の1位となるが、人気は昨年よりも低下。
- ・昨年1位の「鹿島アントラーズ」が2位に、「ガンバ大阪」は昨年と同じ3位となっている。
- ・以下、J1に復帰した「名古屋グランパス」が4位と健闘。昨年J1初優勝を果たした「川崎フロンターレ」は、人気も上昇して5位に。
- ・地区別に好きなチームをみると、北陸・甲信越と九州以外では、それぞれの地区にホームタウンのあるチームがいずれも1位となっている。

質問：（回答票）「日本のプロサッカーリーグ（Jリーグ）のうち、現在のJ1で、あなたが一番好きなチームはどこですか。」

▼一番好きなJ1のサッカーチーム



※：J2リーグに所属

名古屋グランパス(2017年)、北海道コンサドーレ札幌(2016年)、セレッソ大阪(2016年)、清水エスパルス(2016年)、湘南ベルマーレ(2017年)、V・ファーレン長崎(2016・2017年)

▼地区別・好きなチーム ベスト3

●北海道 (n=53)

- 1位 北海道コンサドーレ札幌 58.5%
- 2位 セレッソ大阪 1.9%

●東北 (n=88)

- 1位 ベガルタ仙台 21.6%
- 2位 鹿島アントラーズ 9.1%
- 3位 浦和レッズ 2.3%

●関東・京浜 (n=413)

- 1位 浦和レッズ 9.9%
- 2位 鹿島アントラーズ 7.0%
- 3位 柏レイソル 6.8%

●北陸・甲信越 (n=84)

- 1位 ガンバ大阪 3.6%
- 〃 横浜F・マリノス 3.6%
- 3位 浦和レッズ 2.4%

●東海 (n=145)

- 1位 名古屋グランパス 24.8%
- 2位 ジュビロ磐田 11.7%
- 3位 清水エスパルス 7.6%

●近畿・阪神 (n=168)

- 1位 ガンバ大阪 10.7%
- 2位 セレッソ大阪 6.5%
- 3位 ヴィッセル神戸 5.4%

●中国・四国 (n=112)

- 1位 サンフレッチェ広島 20.5%
- 2位 ガンバ大阪 6.3%
- 3位 鹿島アントラーズ 4.5%

●九州 (n=144)

- 1位 ガンバ大阪 6.9%
- 2位 鹿島アントラーズ 6.3%
- 3位 サガン鳥栖 5.6%

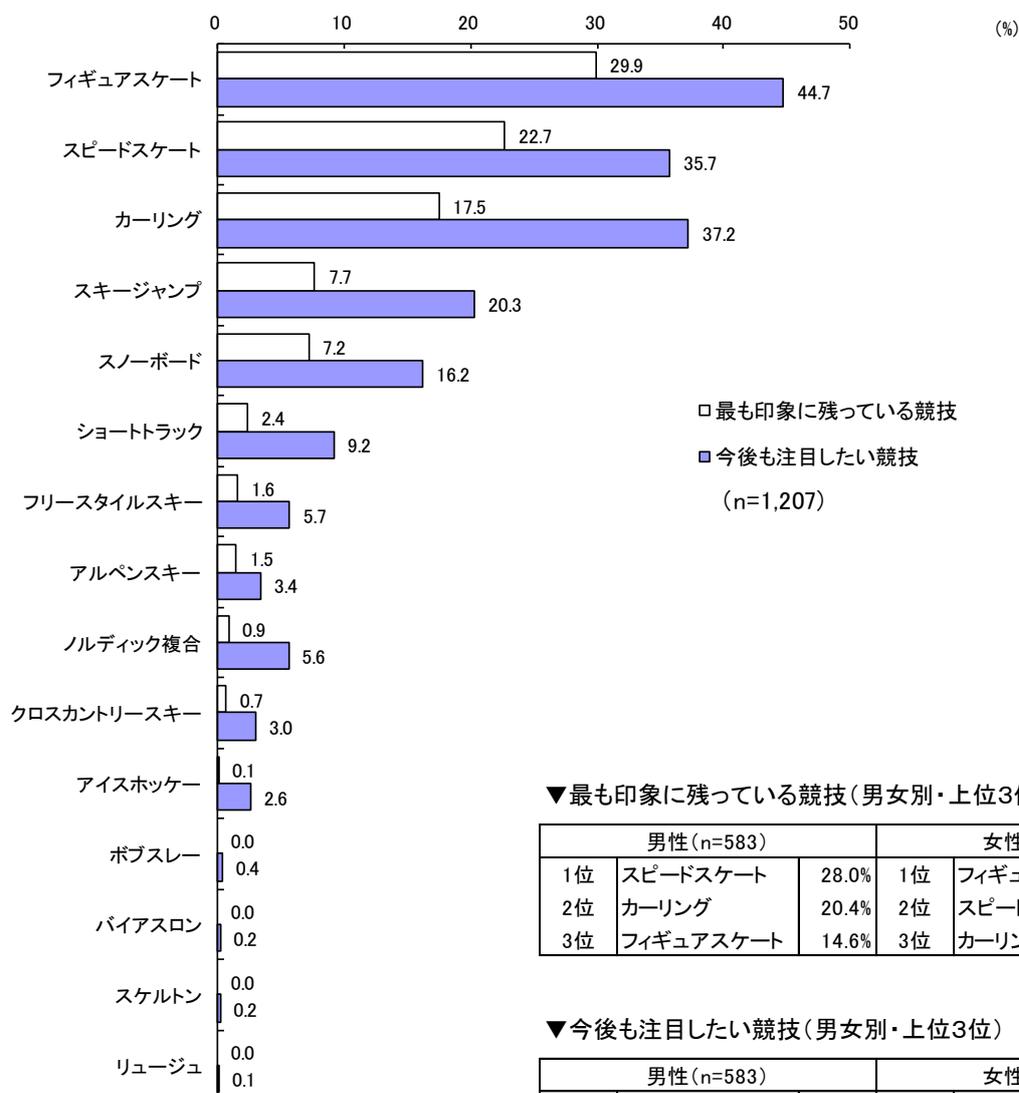
6. 平昌冬季オリンピックで印象に残った競技と今後も注目したい競技

- ・ “最も印象に残っている競技” は、「フィギュアスケート」が 29.9% で最も多い。次いで「スピードスケート」が 22.7% で、「カーリング」が 17.5%。日本選手がメダルを獲得した競技で高くなっている。
- ・ “今後も注目したい競技（複数回答）” も「フィギュアスケート」が 44.7% で最多。2位は「カーリング」で 37.2%。「スピードスケート」（35.7%）が僅差で続き、以下、「スキージャンプ」、「スノーボード」の順となっている。
- ・ 性別にみると、“最も印象に残っている競技” “今後も注目したい競技（複数回答）” とともに、女性では「フィギュアスケート」との回答が圧倒的に多いが、男性では「スピードスケート」、「カーリング」、「フィギュアスケート」の順となっている。

質問：（回答票）「平昌冬季オリンピックで最も印象に残っている競技はどれですか。」

質問：（回答票）「それでは、今後も注目したい競技はありましたか。」（複数回答）

▼平昌冬季オリンピックで最も印象に残っている競技と今後も注目したい競技



▼最も印象に残っている競技（男女別・上位3位）

男性 (n=583)			女性 (n=624)		
1位	スピードスケート	28.0%	1位	フィギュアスケート	44.2%
2位	カーリング	20.4%	2位	スピードスケート	17.8%
3位	フィギュアスケート	14.6%	3位	カーリング	14.7%

▼今後も注目したい競技（男女別・上位3位）

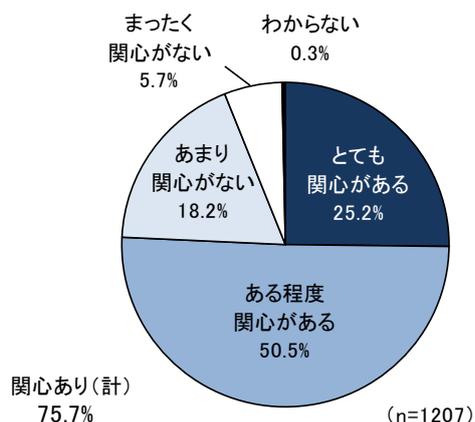
男性 (n=583)			女性 (n=624)		
1位	スピードスケート	40.1%	1位	フィギュアスケート	60.7%
2位	カーリング	36.7%	2位	カーリング	37.7%
3位	フィギュアスケート	27.6%	3位	スピードスケート	31.6%

7. 東京オリンピックへの関心と楽しみな競技

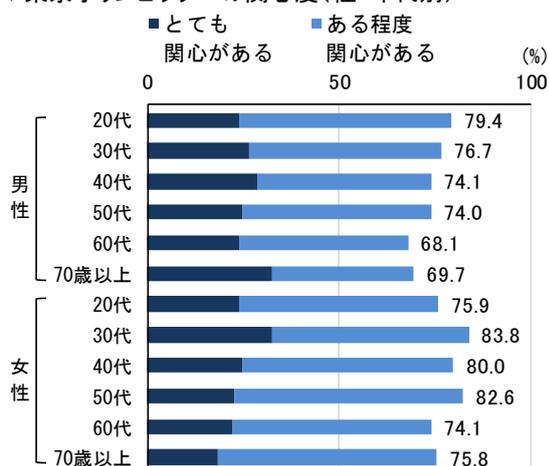
- ・ 2020年の東京オリンピックについては、「非常に関心がある」が25.2%、「ある程度関心がある」が50.5%。4人に3人は『関心あり(計)』と回答。
- ・ 30代～50代の女性では、『関心あり(計)』が8割以上。

質問：(回答票)「2020年に東京で夏季オリンピックが開催されます。あなたはどのくらい関心がありますか。」

▼東京オリンピックへの関心度



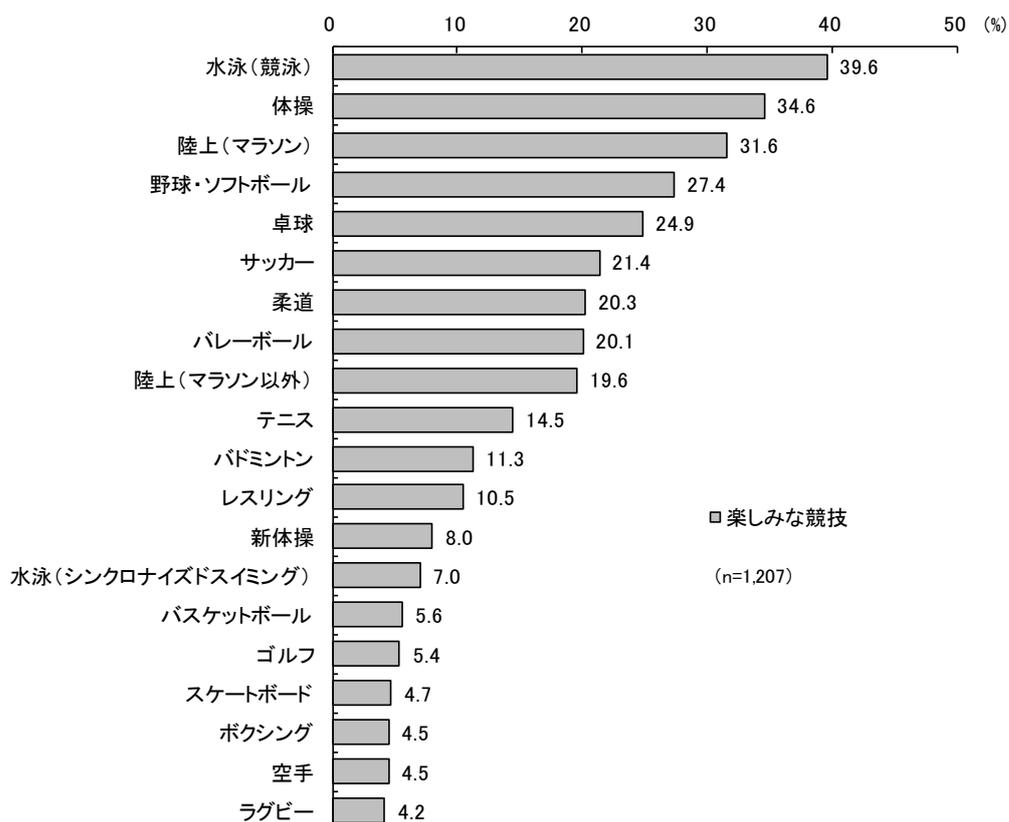
▼東京オリンピックへの関心度(性・年代別)



- ・ 東京オリンピックで“楽しみな競技”は、「水泳(競泳)」が39.6%と最も高く、2位は「体操」。「陸上(マラソン)」が3位で、追加種目の「野球・ソフトボール」は4位。

質問：(回答票)「2020年の東京オリンピックではどの競技が楽しみですか。」(複数回答)

▼東京オリンピックで楽しみな競技(上位20位)



(調査の設計・方法など)

- 調査地域 全国
- 調査対象 20歳以上の男女個人
- 標本数 4,000
- 抽出方法 層化三段無作為抽出法(住宅地図)
- 調査方法 調査員による個別面接聴取法
- 調査時期 2018年4月6日(金)～15日(日)
- 有効回収数 1,207

問い合わせ先

〒104-0061 東京都中央区銀座6丁目16-12
一般社団法人 中央調査社(会長 大室 真生)
TEL 03-3549-3121
FAX 03-3549-3126
ホームページアドレス <http://www.crs.or.jp>

担当 調査部 絹川

※報告書及び詳細なクロス集計表を有料(15,000円(税別))にて頒布しています。